

# 富田製薬の海水作る粉末

# マリナー

# 売り上げ増

医薬品・医薬品原料製造の富田製薬（鳴門市）が製造販売している、人工海水を作り出す粉末「マリナー」の売り上げが近年増加している。医薬品原料メーカーならではのノウハウを生かした品質の良さと安全性の高さが、魚の養殖業者や研究機関から高く評価され、京都水族館（京都市下京区）に採用されるなど販路を広げている。

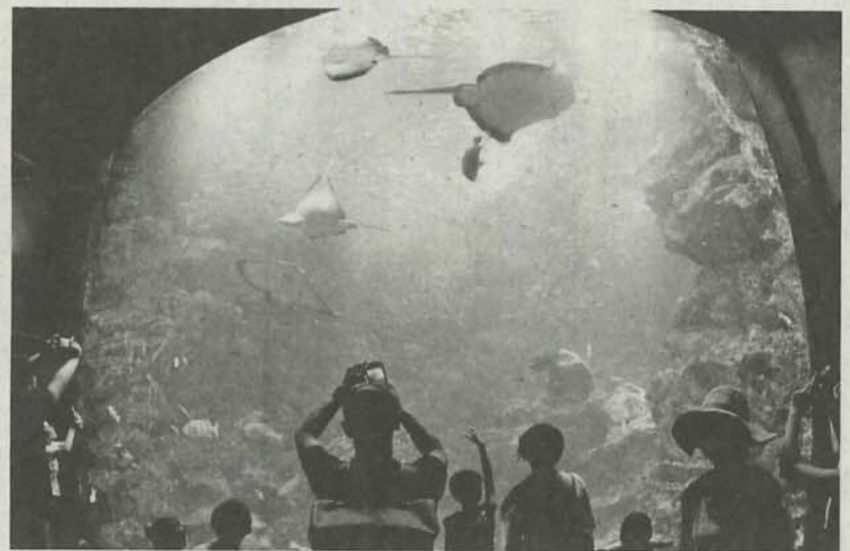
富田製薬は1990 だったため、ペット店「マリナー」向けの需要が増え、94 年度の売り上げが1億 塩化ナトリウムや硫酸 マグネシウムなどの海 水成分を含む粉末で、 真水に溶かして使う。 実際の海水を運搬する 必要がない上、不純物 が少なく、安全な飼育 環境が得られる。

95年の阪神大震災を機 需要が低迷。安価な 輸入品の台頭もあって 売りが急減し、2 003年にいったん製 造を休止した。

しかし、「富田製薬 当初は観賞魚ブームの人工海水は輸入品よ

## 品質や安全性 高評価

## 水族館などに販路拡大



京都水族館の展示用水槽。富田製薬の人工海水が使われている＝京都市下京区（同水族館提供）

乗せる契機となった。

が、12年オープンの京 都水族館での採用。海 水再び1億円を超えた。 水族館としては国内最 大級で、海水を引き込 めないため、人工海水 を活用した。東京スカ イツリータウン内の 「すみだ水族館」（東 京都墨田区）でも同年 から使われるようにな

（久保高茂）